

令和2年訓練始め



迎春

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大隊に對しまして格別の御厚情を賜りましたことに感謝申し上げます。

平成三十年の八月に第七施設大隊長を拜命して以来、早いもので一年半が経ちました。昨年は九月に大隊検閲を受閲し、長距離機動からの攻勢作戦と比較的長期間の検閲となり、障害処理、師団指揮所の構築、07式機動支援橋の架設等様々な任務を付与されましたが、大隊一丸となり、無事任務を達成することができました。昨年はその他にも、大隊野営、中隊検閲、師団施設訓練、演習場定期整備等忙しくも充実した年を過ごすことができました。

また昨年は、師団創設・駐屯地創立記念行事に合わせ、「我らここに励みて国やすらかなり」の正門標柱の建替え及び第二滑走路観閲台の新設を實施しました。私自身初めての東千歳駐屯地の記念行事でしたが、機甲師団のパレードの迫力に驚くとともに、参列部隊長として観閲行進に参加し、大隊が新設した観閲台を埋め尽くす観客を見たときは感動を覚えたものです。このように後に残るものを造るのは、施設科冥利に尽きるものだと感じました。

我々施設大隊は、日々の訓練・業務を通じて施設技術の向上に努めています。このように我々が訓練に専念できるのも、隊員御家族皆様の我々の活動に対する御理解と御支援、くろがね会の皆様からの温かい御支援、御声援、御助言があるからです。

令和二年においても、あらゆる任務に即応し達成する部隊として、防衛警備のみならず、あらゆる自然災害に備えるとともに、日々の訓練・業務を通じて施設技術の向上に努めてまいりますので、今後とも皆様からの御指導御鞭撻、そして御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

一月から大隊は競技会シーズンに入ります。銃剣道競技会、スキー競技会と各中隊は優勝目指しての練成を實施します。また、三月には隊員御家族の皆様、くろがね会会員の皆様に参加できる炊事競技会の開催を予定していますので、御多忙中とは思いますが、部隊に足をお運びいただき、隊員に御声援をいただければ幸いです。

結びに皆様の益々のご健勝と御多幸をお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭の挨拶

第七施設大隊長
阪井 旭

(発行) 7施大くろがね会
(編集) 7施大第1係広報
TEL0123-23-5131(内2618)

【印刷所】
千歳印刷株式会社
千歳市錦町3丁目3番地
TEL0123-23-2229

大隊長統率方針
「任務必遂」

大隊長要望事項
「物心両面の万全の準備」
「技術の錬磨」



くろがね会
会長
山口 豊

くろがね会の皆様、新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとりまして良き年となるよう、また、御家族共々の御健勝、御発展をお祈り申し上げます。

さて、近年の日本国内においては自然災害において多くの犠牲者が出ていることは皆様御承知の通りですが、最近よく使われる言葉に過去に例のない災害である。過去に例がないから避難しなかった。または、避難が遅れたと話す人が多く犠牲者が多くなったのではないのでしょうか。

私たちも地震であれ大雨であれ過去の例にとられることなく早めに避難するよう心がけたいと思っています。隊員の皆様におかれましては訓練はもとより災害派遣も多くなり危険性の高い場所での作業に従事する事があると思いますが、相互の連携を密にして事故等なきよう宜しくお願いします。

最近隊員による不祥事が発生しておりますが隊員各自が自分の地位を良く自覚し自衛官であることを常に認識して行動してください。特に交通三悪は絶対だめです。事件事故を起こすと御家族の悲しみはもとより多くの人に迷惑をかけることとなります。御両親は、自衛官として勤務している我が子を自慢し休暇等で会える日を楽しみにしております。特に飲酒による事件事故を起こすと多くの人の迷惑となり人生を左右することになります。

隊員各自が制止側となり先輩後輩の区別なく制止してください。それが隊員相互の連携につながることにあります。私たちOBは常に皆様の行動を見ています。

新聞、テレビ等で報道されますと何処の隊員か気になりますがいずれにせよ自衛官として自覚ある行動をとってください。「酒を飲むなら車に乗らない。」これが絶対条件です。

色々苦言を並べましたが、最後に今年が皆様にとり良き年となり災害のない年となるようお祈り申し上げ私の年頭の挨拶といたします。



最前任上級曹長
越山 久仁彦

第七施設大隊の隊員、ご家族の皆様、諸先輩並びに関係者の方々、新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとり輝かしい一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。

昨年は、大隊訓練検閲を受閲し、概ね優良という評価をいただきました。

これもひとえに諸先輩方が今まで築いてこられたものがあるからだと深く感謝しております。今年も、私も最前任上級曹長に上番し早いもので三年目になります。私自身更に成長し大隊に恩返しができるように日々精進する所存です。

最後に、大隊の隊員、ご家族のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



第七施設大隊
曹友会分会長
佐竹 章一

新年明けましておめでとうございます。

昨年は大隊検閲受閲、各中隊訓練等多忙の中、駐屯地・大隊曹友会行事、ボランティア活動及び各種交流活動に参加していただき誠にありがとうございました。活動を通じ第七施設大隊曹友会を各部隊や千歳市内の地域の方々にもアピールし、曹友会の活動を多少なりとも地域の方々に理解していただけたのではないかと個人的に感じております。これもひとえに各中隊前任上級曹長をはじめとする役員の方々、会員皆様の協力のおかげと大変感謝しております。

本年度も残り少なくなりましたが、駐屯地曹友会活動も計画されております。冬季訓練・各種業務で引き続き忙しい中ではありますが、各中隊前任上級曹長をはじめ、会員皆様一人一人の曹友会活動への支援を改めてお願いいたします。

新年を迎えまして、この一年がより良き年になるように心より祈念いたしまして私からの挨拶とさせていただきます。

幕僚・中隊長 年頭の挨拶



施設運用
三等陸佐
五十嵐 英樹

謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、くろがね会の皆様及び隊員家族の皆様からは、常日頃より格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。

昨年、「令和」という新たな元号に変化し、第七施設大隊も新たな時代に相応しく対応するため日夜修練を積み重ねております。師団の任務達成のため、障害処理課目を主体としながら生き残るための防衛課目の練成にも着手し、施設科部隊としての基本的技術の向上に励みました。また、師団施設訓練においては、従来の92式地雷原処理車の投射を含む爆破訓練を主体とするも、地雷原処理ローラ及び戦車橋等を活用した一連の障害処理について演練し、現場における施設小隊長の実員指揮能力の向上を図りました。

【不易流行】いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を取り入れることを念頭において、今までの更新ではなく「刷新」の気概をもって努力を続けていく所存です。皆様方のご健康と益々のご活躍及びご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶に代えさせていただきます。



第三係主任
三等陸佐
鳥越 宣光

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
ご家族の皆様、くろがね会をはじめとした支援者の皆様からのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は、五月の師団創設・駐屯地創立記念行事に向けた観覧席構築及び正門標柱建立、八月から九月にかけての大隊訓練検閲受閲、十月の師団施設訓練の他、各種任務に邁進し、施設大隊の伝統の継承と発展は確実に遂げられているものと確信しています。本年は、歴史的結節である国家プロジェクトのオリピック・パラリンピックが開催される大変喜ばしい年であります。また、陸上自衛隊にとっては、この北海道においてHTC運営の初年度ということもあり、第七施設大隊も大きく関わって行きます。昨年の成果を反映し更に飛躍するため、引き続き「精強かつ健全な施設大隊の育成」に邁進するとともに、与えられた任務に対し大隊長を核心として一丸となって完遂していく所存であります。

最後に、今年一年の皆様のご健康とご多幸を祈念するとともに、引き続き、第七施設大隊に対する温かいご支援を申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



第四係主任
一等陸尉
中村 憲人

明けましておめでとうございます。
隊員及びご家族の皆様、くろがね会会員の皆様におかれましては平素から一方ならぬご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと、九月に大隊訓練検閲を受閲し、概ね優良の評価を得る等、大隊の実力を着実に積み重ねることができました。第四係としては、装備品の故障が生起する中においても後方業務に尽力して大隊の物的戦闘力の維持向上に努めてまいりました。

本年においても引き続き、装備品の可動率を向上させ、大隊として憂いなく任務に邁進できるよう必要な補給・整備に勤しむとともに、本年の各種事業に精進していく所存であります。



本部管理中隊長
一等陸尉
岸川 徹男

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
令和元年を通じて、各種任務を無事に完遂できましたことは、隊員の尽力とくろがね会会員並びに隊員ご家族の皆様のご理解・ご協力の賜物と、深く感謝申し上げます。

昨年は大隊訓練検閲受閲を始め、偵察班・軽架橋小隊・交通小隊・衛生班訓練検閲実施を通じて、大隊直轄小隊の偵察・交通作業能力と基盤的機能を充実させ、任務に即応し得る練度を維持・向上しつつ、任務に邁進しました。

本年は、その練成成果を更に向上させるとともに、変化する国内外情勢の中で、不易流行の精神を持ち、これまで先輩方が築き上げられた伝統と技術を継承しつつ、時代の変化を捉えて各種機能の練度を向上し、任務を遂行していく所存です。

本年におきましても、皆様方からの変わらぬご支援、ご指導、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



第一中隊長
一等陸尉
岸本 幸治

隊員ご家族の皆様、くろがね会をはじめ、ご支援をいただいている皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
昨年は中隊に對しまして格別のご厚情を賜りましたことに感謝申し上げます。

昨年の八月に中隊長を拝命して以来、微力ではありますが「備えよ」を要望事項として中隊の隊務運営に精励してまいりました。昨年の一年間は、私以下主要幹部が交代するとともに、新配置隊員二名を新たに中隊に迎え、訓練検閲、各種訓練、検査等々、施設大隊内の施設中隊として練度向上に邁進してきましたが、我々が隊務・訓練に専念できなかったのも、真摯に任務に取り組んだ隊員はもとより、くろがね会会員、隊員のご家族皆様方から賜りました温かいご支援、ご声援、ご助言があったからこそだと感じています。

本年も各種訓練を通じ、これまで中隊が築き上げてきた歴史と伝統に裏付けされた実力を伸ばし、施設大隊内の施設中隊として更なる飛躍のため、中隊一丸となって任務に邁進していく所存でありますので、今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻してご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



第二中隊長
一等陸尉
大坪 克人

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年中は、くろがね会会長はじめ会員の皆様には温かいご支援と協力賜りまして誠にありがとうございました。

振り返りますと、昨年二月にアメリカ合衆国カリフォルニア州での米国軍との協同訓練「NTC」訓練に参加して無事に施設中隊として誰一人として欠けることなく任務達成し帰国できたことは先に報告した次第であります。その中でも地雷原処理車の全装薬を四発一車にて連続投射に成功し、施設作業車による複合障害の処理に成功し米国陸軍工兵部隊から高い評価を得られたのは大きな成果の一つとして改めてご報告させていただきます。

本年は、年明けすぐ中隊訓練検閲を受閲し、二月に戦闘団検閲受閲という検閲からスタートを切る非常に忙しい幕開けとなりますが、冬季積雪寒冷下での施設中隊としての役割を果たすべく確実に任務に向き合い作戦目的達成に寄与する所存であります。また、自衛隊の存在意義に基づく本質的な服務指導を心掛け部隊の隊務運営に重大な影響を与えるような事故・事案の類を未然に防ぎくろがね会員皆様にご心配おかけすることがないよう努めてまいります。
末尾に当たり、子年は一般的に「子孫繁栄」を表す格言があり、実際に株価や経済変動も向上に推移する統計も出ていられると聞かれています。我が中隊におきましても各訓練・事業における成功と繁栄を目指すことは当然のこと、くろがね会会員の皆様方をはじめ各隊員ご家族には更なるご健勝かつご多幸の上、一層変わらぬご支援温かいご指導・ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



第三中隊長
一等陸尉
鈴木 健也

隊員ご家族の皆様、くろがね会をはじめご支援いただいている方々、明けましておめでとうございませう。
昨年我が国は平成から令和の時代を迎えました。
第三中隊においては、第十一戦闘団冬季訓練検閲の受閲、三月、私以下主要幹部が交代しましたが、隊員一人一人に支えられながら、あらゆる家族から信頼され期待される精強第三中隊となるべく「家族のために最善を尽くせ」を要望事項として、陣地構築及び障害構成作業を主体とした課目での中隊・大隊訓練検閲、総合戦闘射撃、各種訓練、隊務に隊員一丸となり任務を達成する事が出来ました。これもひとえに任務に邁進する隊員はもろろんのごこと、皆様方のご理解、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

本年においても、諸先輩方が築き上げてこられた伝統を継承するとともに、現状に甘んじることなく上級・関係部隊からの信頼と期待を確固たるものとするべく中隊一丸となって与えられた任務の完遂に邁進して参ります。引き続きのご理解とご協力をよりよくお願い申し上げます。

末筆ながら、本年が皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますことを心より祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

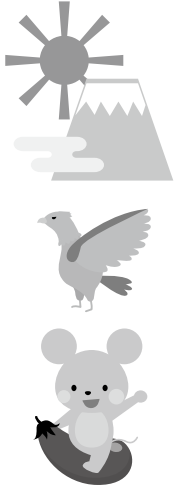


第四中隊長
一等陸尉
高橋 哲也

第七施設大隊隊員の皆様並びに、隊員ご家族・くろがね会会員・関係者の皆様、新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれましてはつつがなしく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の中隊においては、大隊特重訓練から始まり中隊検閲、大隊検閲を経て第七十三戦車連隊との訓練・支援、総合戦闘射撃など昨年度までの任務を無事に完遂し、成果を着実に蓄積することで中隊としてまた一歩成長できたものと感じております。これも偏に、隊員一人ひとりの努力と、それを支える隊員ご家族・くろがね会会員・関係者の皆様のご理解とご協力の賜物と深く御礼申し上げます。

今年も、昨年度までの成果を発揮し、二月に予定されている師団検閲における対抗部隊をはじめとする様々な任務を完遂できるように中隊一丸、如いてはチーム北海道として皆様方とともに訓練等に邁進していく所存であります。隊員ご家族・くろがね会会員・関係者の皆様には、昨年に引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。
末筆に、皆様方にとって本年が素晴らしい年になりますよう心より祈念いたしまして年頭の挨拶に代えさせていただきます。



写真集 (10月~12月)



師団施設訓練



軽架橋小隊検閲



持続走競技会



tvh取材支援



格闘特級練成



師団衛生訓練



総合戦闘射撃



情報管理検査



第4中隊 工藤琉揮
 第3中隊 伊藤俊介
 第3中隊 杉浦寛幸
 第2中隊 入谷竜介
 第2中隊 齋藤貴也
 第1中隊 齊藤優斗
 第1中隊 福島悠哉

自分の行動に責任を持ち、社会の一員として見本になるような自衛官を目指します。

社会人として更なる自覚を持ち、これからは、成人・社会人としての自覚と責任を十分に理解し、良識を持った大人になれるよう精進します。

新成人者としての自覚を持ち、責任のある行動をしていきます。

二十歳とは人生の節目であり、大人として必要なルール・常識を考え、人として成長したいです。ようやく二十歳になりました。成人としての自覚を持ち頑張ります。

二十歳になり成人を迎えたので、今後は更に自覚のある行動を心掛けたと思います。

二十歳の決意

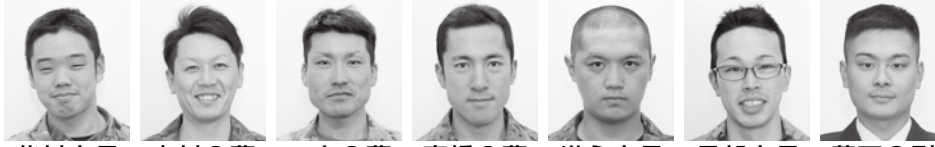
年男・年女



北村士長 下谷2曹 梶原1曹 岸川1尉 伊藤2曹 植野3曹 田尻士長



磯見3曹 池本3曹 石井3尉 小布施3曹 玉利3曹 芳賀2曹 河淵3曹



柴村士長 中村2曹 三上2曹 高橋2曹 増永士長 長部士長 葛西3尉



十二月二十一日駐屯地東体育館において、令和元年度大隊年忘れ行事が実施された。

当初、大隊運用室においてブリーフィングが実施され、災害派遣時の家族支援要領を総務幹部が説明した。年忘れ会場では、防弾チョッキや制服等の試着コーナー、油圧ショベルの体験試乗、曹友会による大ビンゴ大会で会場は多に盛り上がった。

行事の最後を最優先上級曹長の一本締めで締めくくると、会場を後にする子供達にサンタクロースがプレゼントを渡し盛り上がりを見せた年忘れ行事は終了した。

令和元年度 大隊年忘れ行事

くろがね会だより

	第5回 10/13	第6回 11/2
場所	コト口	つばさ
第1位	相川(107)	相川(195)
第2位	根本(116)	根本(104)
第3位	増永(117)	増永(107)
第4位	大島(122)	大島(111)
第5位	安東(124)	安東(115)

パークゴルフの二〇一九年シーズンが終了した。今年度は八月の開催ができなかったため、十一月まで実施するという例年と違う要領となったが、安定の強さで相川氏の総合優勝となった。

同好会では、参加者を随時募集しています。一緒に相川氏の連覇を阻みましよう。気軽に連絡して下さい。シーズン最後の成績は表のとおり。

くろがね会パークゴルフ同好会



OBの熱い語り



大隊長による講話



ビンゴ大会の司会をする事務局長



もうすぐ入会します



C S Mによる締めの乾杯



新旧人幹による大隊歌指揮

十月十九日、市内西洋軒において、くろがね会観楓会が実施された。観楓会に先立ち大隊長による講話が行われ、施設大隊の活動状況等について話された。

その後、三浦副会長の乾杯の音頭で観楓会が開始される。参加者は思い思いの場で昔話に花を咲かせた。藤島事務局長の流れるような司会進行によるビンゴ大会や、新旧人事幹部の指揮による大隊歌斉唱では大いに盛り上がった。

最後に最優先上級曹長による締めの乾杯で盛況のうち観楓会は閉会した。

くろがね会観楓会



※来年度の予定は次号に掲載します。

昇任

Table of promotions including ranks like 一等陸曹へ and names like 渡邊 輝義, 三觜 大輔.

陸士長へ

Table of promotions to Sergeant ranks, including names like 船越 成人, 稲垣 敏大.

表彰

Table of commendations for various units and individuals, including 第四級賞詞 and 二等陸曹.

褒賞

陸上自衛隊施設学校長賞 第九十九期幹部初級(Ⅰ)課程 第四中隊 三等陸尉 酒井健太郎

永年勤続表彰

Table of long service awards for various ranks and units, including 井野 宜史, 金山 祐介.

転出

自衛隊中央病院(三宿)へ 本管中隊 准陸尉 石川 学 (令和元年十一月二日付)

各種選抜試験合格

令和二年度幹部特修課程学生(第三中隊 一等陸尉 鈴木 健也) 第六十九期三尉候補者(第一中隊 陸曹長 上岡 正吾)

活躍隊員紹介

北部方面隊フォトコンテスト「ノーサンアミー」フォトコンテスト2019 特別賞 本管中隊 二等陸曹 菅井 信吾

定年退官者紹介

永きにわたる自衛隊勤務 大変お疲れ様でした



本部管理中隊 陸曹長 佐藤 靖仁 令和元年11月26日付



本部管理中隊 准陸尉 相馬 和広 令和元年12月2日付



第3中隊 陸曹長 菅原 淳 令和元年12月16日付

今後益々の活躍をお祈りします

情報募集中

自衛官採用年齢上限が、三十二歳になりました。親類縁者やご友人等で、自衛隊に入隊...

第7施設大隊 ホームページ 7th Engineer Battalion. Includes QR code and website URL.

悩みの相談窓口. Services for family support, counseling, and net99.

車検・点検 新車・中古車. Honda Cars advertisement with contact info for 三田 (自衛隊OB).

退官壮行会、各種ご宴会. Hotel Grand Terrace Chitose advertisement.

ご宴会は味とボリュームのある西洋軒で. Western restaurant advertisement.

プロ集団の総合力. 神出設計 ecoaHOUSE advertisement with staff photos.

防衛省職員団体傷害保険. 弘済企業株式会社 advertisement for various insurance services.